



APAC テクノロジー&イノベーションフォーラム企業概要書 (2011年3月28日更新)

企業概要

エコマリンパワー株式会社 (EMP)は、福岡に拠点を置く国際性を重視した技術系企業で、風力や太陽光エネルギーを利用した、革新的で環境に優しい船舶用電力および推進力システムを開発し、市場に送り出しています。ハイブリッド・マリン・パワー (HMP) や船舶用の風力と太陽光エネルギーシステムなどの幅広いソリューションをご提供するために、多数の戦略的パートナーと共に取り組んでいます。

EMP社では現在、外洋航行船用に“アクエリアス・システム”という風力と太陽光を併用したエネルギーシステムを開発中です。この革新的なシステムは、可動な硬帆の統合システムを経由し、船に風力と太陽光エネルギーを利用することで、燃費を減らし排気ガスを軽減することが可能になります。さらに、船主やオペレーターは艦隊からのCO₂のフットプリントを減らし、“アクエリアス・システム”を多種多様な船舶に搭載できるようになります。この“アクエリアス・システム”を使う事により、ソーラー船と帆走船とを兼ね合わせた形の外洋航行船にすることができます。

EMP “アクエリアス・システム”は、乗組員の監視を最小限にし、設置も比較的容易にでき、船会社や船主に魅力的な費用対効果 (ROI) をご提供できるように設計されています。

その他、エコマリンパワー社が着手している最先端で環境に優しいテクノロジーに焦点を置いた開発に、“トンボ”太陽光ハイブリッド・マリン・パワーコンセプト船があります。この革新的な設計プロジェクトは、最新の太陽光モジュールやバッテリー、電力管理技術を組み入れることによって、同サイズの他の船舶やフェリーに比べ、トンボ船の燃費や排気ガスの量は著しく低減されます。

ご提供できるもの

- 投資家の方、戦略的パートナーの方には、CO2や有害ガスの排出量を減らす最先端技術の開発に関わる機会。
- 船舶用の風力／太陽光エネルギーシステムの隠れた技術を利用する手段。このシステムは日本において特許出願中で、詳細な設計作業が現在行われております。技術的には500トン未満の外洋航行船にも対応可能ですが、現段階では500トン以上の外洋航行船の市場をターゲットとしています。
- 日本やドイツ、オーストラリアなど、数か国の戦略的パートナーを経由した、世界中の研究開発ネットワーク。
- トンボ・コンセプト船に反映されているような、ハイブリッド・マリン・パワー（HMP）の設計コンセプトを含む様々な大きさの船舶から排気ガスを減らす事を目的とした、革新的な設計アイデア。これらの設計では、最新の太陽光システムと、バッテリー技術、風力システム、制御システム技術とが組み合わせられています。
- 海事産業部門や海運業界の革新的な”環境に優しい／再生可能な”ソリューションの開発に焦点を置く世界中の設計チーム。

求めているパートナーシップとビジネス関係

- “アクエリアス・システム”の開発の継続を助成して頂ける戦略的パートナー。
- 船、ボート、その他の船舶用の環境に優しいソリューションの開発を、エコマリンパワー社と共に取り組んで行くことを希望される企業様。
- 現在開発中の活動について、指導や技術アシスタント、資金などをご提供いただける戦略的開発パートナー。特に造船所や船社と親しい関係を築きたいと思っています。
- 販売経路、マーケティング経路。



詳細および連絡先

エコマリパワー株式会社

〒810-0801

福岡市博多区中洲 5-3-8 アクア博多 5 階

電話: 092-287-9677 Fax: 092-287-9501

ホームページ: www.ecomarinepower.com

電子メール: [Online Contact Form](#)

APAC テクノロジー&イノベーションフォーラムに関する詳細およびフォーラムを通じた会社の助成に関するお問い合わせ電子メールアドレス: enquiries@ohoricapital.com

アジア太平洋テクノロジー&イノベーションフォーラム (APAC TIF) は Ohori Capital Pty. Ltd. (www.ohoricapital.com)によって運営管理されております。

